



12・3・31(土)  
南NEWS NO78  
2011年度 最終号

有り難うございました。

2011年度は35年目の節目の年。年中行事だけではなく、周年行事：運動会、記念誌作成、祝う会と、大変お忙しい中の取り組み、それぞれのお立場で本当にお疲れ様でした。有り難うございました。

写真集を見ると今も涙してしまいますが……、松田さんを失うという大きな悲しみを共に乗り越えて、暑いときも寒いときも、休日返上で、子ども達のために皆様方の献身的なご尽力をいただいたこと、幾重にも深く感謝いたします。有り難うございました。

新年度も、松田さんの夢・ご遺志をみんなでしっかりと受け継いで、“素敵な南”を子ども達と一緒に創っていきましょう。代表 矢上 健一

南八王子交流戦 新5年 3月31日 文化大G

結果は1勝1分けで、大和田と勝ち点で並びましたが、得失点差で「2位戦」に進みました。PK戦は葉山JGKに惜しくも敗れましたが、2試合とも素晴らしい試合でした。特に大和田戦は終了間際に失点してしまい、惜しくも勝利を逃しました。

○めあて 攻撃：ドリブルでガンガン仕掛ける!!、ワンツー  
守備：第一DFのアプローチを早く、ドッジングでのボール奪取

○予選リーグ

- ①大和田 1 vs. 1 南八王子 得点者：斉藤君
- ②青梅JFC 1 vs. 3 南八王子 得点者：工藤君2点、永沢君
- 2位戦：葉山JGK 2 PK 1 南八王子



2戦ともに、めあてで決めた通り、ボールを奪った時の第一選択として、全員がドリブルで積極的に仕掛けることが出来ました。特にバイタルエリアでのドリブルは相手にとって脅威でした。MF 斉藤君、FW 工藤君のゴールは積極的なドリブル破からです。守備時のアプローチも相手より早く自由にプレーをさせませんでした。

対大和田戦では、相手のスペースをうまく使うサッカーに対して、南のドリブルサッカーで対抗し、自分達のストロングポイントを出し切りました。対青梅JFCでのDF永沢君のGKの動きを察知したミドルシュートも見事でした。

課題は、守備時の第一DFへのカバーリング、同一視の徹底（ボールとマーカ一）があります。課題を修正しながら、今後も自分達の強みのドリブルの技を磨こう!!  
by 中野コーチ

南八王子交流戦 新4年 優勝!! 3月31日 文化大G

<チームのめあて> 1)アプローチのスピードを速くする。2)技を使って相手にぶつけないドリブル。3)スペースへの早いドリブル。4)取られたら取り返す。

5)声をだす。6)ワンツー・オーバーラップをチャレンジする。

<達成度> 1)アプローチスピードはだいぶ意識できていました。もう少し予測することができる、更に良くなると思います。2)技を使ったドリブルも意識できていました。また、スクリーン、ターン等もよく使えていました。3)スペースへの早いドリブルについては、もう少しスペースの意識を持つ必要がありますが、少しずつ意識が高くなってきています。4)取られたら取り返すについても意識できていたと思います。5)声については、試合中に選手同士でコミュニケーションをとって

ました。もう少し大きな声が出てくるとよいです。6)ワンツー、オーバーラップについては、何人かチャレンジしていました。もっと意識的に使えるとチャンスができると思います。

○南八王子 1-1 白百合 前半：0-1、後半 1-0、得点者：前川君

前半は少し動きが硬く、両チームともなかなかペースをつかむことができていませんでした。どちらもゴールを奪えずに、一進一退のゲーム展開となり、このまま0-0で終わるかと思われた前半終了間際に試合が動きます。右サイドを突破してきた相手選手をすぐに取り囲み、ボールを奪おうとしましたが、ゴール前でフリーになっていた相手選手にボールが渡ってしまい、先制点を許してしまいます。その後直ぐに前半が終了し、0-1で前半を折り返します。

後半に入ると、南の選手に積極性が現れます。ドリブル突破やボールを奪われた後の切替など、動きにキレが出てくると、後半2分にドリブルでスペースへ抜け出した佐藤くんから前川君が呼んでボールを受け、相手ディフェンスをかわして冷静にシュート！1-1に追いつきます。

その後もほぼ南のペースで試合が進み、相手ゴールへ攻め込みます。しかし、相手ディフェンスも集中が切れず、結局追加点を奪えないまま試合終了。1-1の引き分けとなりました。後半は完全に南のペースになっていただけに、惜しい引き分けとなりました。

○南八王子 5-0 葉山JGK 前半:3-0、後半 2-0

得点者：前川君(2)、山田君、佐藤君、梶谷君

二試合目は雨もひどくなり、気温も低く厳しいコンディションとなりました。このため、15分ハーフから10分ハーフへと時間を短縮して試合を行うこととなりました。そんなコンディションにも関わらず、この試合は立ち上がりから南が主導権を握ります。早いアプローチ、ドリブル等、全員がとても積極的にプレーしていました。

開始5分に前川君がドリブルで中央突破し先制点を奪うと、その1分後には山田君がスペースを使った早いドリブルで攻め上がり、相手ディフェンスをかわしてシュート！追加点を奪います。そして前半終了間際には佐藤君がターンからドリブルで相手をおかわしてシュートし、3点目を奪って相手を突き放します。

後半に入っても南の勢いは止まりません。キックオフと同時に前川君がドリブルで中央突破すると、開始15秒という早さで4点目を奪います。2分には梶谷君がやはりドリブルで中央突破し、ダメ押しの5点目を入れ、試合を決定付けます。

その後も終始南が攻め続け、5-0で圧勝！前回の葉山招待優勝チームのプライドを見せつけました。

○南八王子 vs 大和田 (PK戦のみ) 結果：3-2

決勝戦は、雨が強くなったことから残念ながらPK戦のみに変更となってしまいました。この日ゴールキーパーを務めた渡辺君は初めてのPK戦でしたが、全く気負うことなく相手のキッカーにプレッシャーを与え、ミスキックを誘ってPK戦も3-2で勝利することができました！！なんと、葉山招待に続き、2戦連続の優勝となりました！

悪天候にも負けず、選手一人ひとりが目当てをしっかり意識してプレーすることができたため、このような素晴らしい結果を得ることができたと思います。4月から4年生となり、今まで以上に練習も試合も厳しくなっていくと思いますが、またこの喜びを得られるように、これからもガンバって練習に励みましょう！

また、新3年生のお手本となるように、サッカーの技術だけでなく、普段からの行動にも磨きをかけましょう！

by 能登コーチ